



花き生産情報第6号

平成29年9月20日発表

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

適正な温度管理と病害虫の防除により高品質な花きの生産に努めましょう。

秋ギク

1 生育状況

生育は概ね順調である。

病害虫は白さび病や灰色かび病、ヤガ類、アザミウマ類、ハダニ類が散見される。

表1 生育調査（9月11日現在）

場 所	年 次	品 種	定植月日 (月日)	草 丈 (cm)	葉 数 (枚)	備 考
八戸市	本 年	神馬2号	7月18日	77.8	43.4	無摘心
	前 年	神馬2号	7月19日	80.2	46.8	無摘心
五所川原市	本 年	神 馬	7月3日	96.4	50.4	2本仕立て
	前 年	神 馬	7月4日	97.7	52.9	2本仕立て
	平 年	神 馬	7月6日	90.7	47.2	2本仕立て

(注) 八戸市の平年値：平成28年から調査場所の変更によりなし

五所川原市の平年値：平成22～28年の平均値

2 今後の作業

(1) 温度管理

ハウス内の温度は、夜温が15℃以下にならないように管理する。

(2) 病害虫の防除

白さび病、灰色かび病の予防散布を定期的に行うほか、ヤガ類、アザミウマ類等の早期発見・早期防除に努める。

病害虫の被害を受けた株や生育の劣る株は、被害の拡大を防ぐために、速やかに抜き取る。

(3) 収穫

収穫適期は3分咲きを目安とするが、出荷先により異なるため、事前に確認する。

夏秋ギク

1 今後の作業

(1) 苗床の準備

日当たりと排水の良いハウスに苗床を作る。親株を伏せ込む2週間前までに、1アール当たり完熟堆肥を250～300kg、窒素、りん酸、カリを成分で0.5～1.0kg、施用する。

(2) 伏せ込み

健苗を確保するため、親株には病虫害の被害のない健全なものを選び、10月下旬までに伏せ込みを行う。

次回（「花き生産情報第7号」）は平成29年10月19日発行の予定です。

◎日本一健康な土づくり強化月間（9月～11月）

安全・安心な農産物を安定して生産するためには、土づくりが重要です。堆肥の施用や土壌診断などにより、健康な土づくりに取り組みましょう。

◎秋の農作業安全運動展開中！（8月15日～10月31日）

- 1 高齢者の事故多発！農作業は、焦らず、急がず、慎重に！
- 2 ほ場への出入りや傾斜地は要注意！機械の転倒・転落を防ごう！
- 3 機械点検時にはエンジン停止！機械への巻き込まれに注意！
- 4 高所作業では、周囲の状況を確認し、身体の安定を保とう！

◎農薬は適正に使用しましょう。

- 1 農薬の飛散を防止する！
- 2 農薬は使い切り、河川等へ絶対捨てない！
- 3 農薬を使用する場合には、必ず最新の農薬登録内容を確認！

農薬情報(http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)

農薬登録情報提供システム

【詳細検索】(<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp301.jsp>)

【作物名検索】(<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp101.jsp>)

連絡先	農産園芸課野菜・畑作物振興グループ
県庁内線	5080
直通	017-734-9485
